

芸術を支え続ける タキヤの技術

ホイットニー美術館 (NewYork)

TAKIYA

www.takiya.com



ホイットニー美術館 (NewYork / 2015年5月1日 移転リニューアルオープン)

タキヤピクチャーレールが、世界の美術館に採用される理由

- 1 その国の文化遺産と言われる作品を後世に遺すために、各国の学芸員の厳しい要求により生まれ育った製品である。
- 2 世界を代表する美術館・博物館の問題点や施設情報を熟知したセールスエンジニアが確かな知識と技術で対応。
- 3 ビュー本までメーカーを指定するほど道具にこだわる各国の学芸員はタキヤの豊富な実績と日本国内製の製品に信頼を寄せている。
- 4 ピクチャーレール・ハンガーに重量用・軽量用の区別はなく、20kg~150kg迄の展示物を大きく超える強度を持ち、貴重な作品を護る大事な道具。そのデザインはシンプルで目立たない。

タキヤピクチャーレール

海外の主な納入館

クーバー・ヒューイット国立デザイン博物館 (2014年12月 再オープン)
ホイットニー美術館 (2015年5月1日 移転リニューアルオープン)
フリックコレクション

国立の主な納入館

イギリス王室コレクション
アムステルダム国立美術館
ゴッホ美術館
スペイン国立プラド美術館
ベルバオ・グッゲンハイム美術館
ベルギー王立美術館
ウィーン・ビヒテンシュタイン美術館
ダルムシュタット・ヘッセン州立博物館
ボストン美術館
メトロポリタン美術館
ワシントン・ナショナルギャラリー
キンペル美術館 ピアノパビリオン
セントレイス美術館
クレーブランド美術館
ロシア国立エルミタージュ美術館
ロシア国立トレチャコフ美術館
クリストチャー・チ・アートギャラリー
中国国家博物館
台湾国立故宫博物院
韓国国立中央博物館
韓国国立現代美術館

国立新美術館
東京国立博物館
東京国立博物館 東洋館
東京国立博物館 法隆寺宝物館
東京国立博物館 平成館
国立科学博物館
東京国立近代美術館
東京国立近代美術館 工芸館
国立西洋美術館
京都国立近代美術館
京都国立博物館
京都国立博物館 平成知新館
国立歴史民俗博物館
国立国際美術館
奈良国立博物館
九州国立博物館
北海道立近代美術館
青森県立美術館
岩手県立美術館
秋田県立近代美術館
山形美術館
福島県立美術館

大分県立美術館 (2015年4月24日 オープン)

茨城県近代美術館
群馬県立近代美術館
埼玉県立近代美術館
千葉県立美術館
上野の森美術館
東京都庭園美術館
東京都美術館
神奈川県立近代美術館
新潟県立近代美術館
富山県立近代美術館
石川県立美術館
福井県立美術館
長野県信濃美術館
岐阜県博物館
静岡県立美術館
愛知県美術館
三重県立美術館
滋賀県立近代美術館
京都市美術館
京都府京都文化博物館
大阪市立美術館

兵庫県立美術館
奈良県立美術館
和歌山県立近代美術館
島根県立美術館
岡山県立美術館
山口県立美術館
徳島県立近代美術館
高松市美術館
愛媛県歴史文化博物館
高知県立美術館
沖縄県立博物館新館・美術館
長崎県美術館
熊本県立美術館
大分県立歴史博物館
宮崎県立美術館
鹿児島県立博物館
福岡県立美術館
佐賀県立博物館・美術館
プリンス美術館
ホーラ美術館
金沢 21 世紀美術館
大原美術館

世界の美術館の標準品へ

タキヤのピクチャーレール・展示用具は、美術館・博物館の展示、運搬・収納作業、環境づくりの全てにおいて、優れた操作性と安全性が評価され、2015年現在、海外13カ国、国内1000カ所以上の美術館や博物館で使用されています。



大分県立美術館 (2015年4月24日 オープン)

タキヤ株式会社

大阪本社

〒542-0082
大阪市中央区島之内 1-10-12
TEL:06-6253-0331 FAX:06-6253-0339

東京営業所

〒107-0062
東京都港区南青山 1-4-2 八並ビル 2F
TEL:03-5410-0992 FAX:03-5410-0998

アメリカ事務所

OHIO: takiya.us@takiya.com

ヨーロッパ事務所

AMSTERDAM: koji.eu@takiya.com